

入鹿小だより

熊野市立入鹿小学校
校長 樋口 佳洋
平成 29 年 5 月 17 日
第 4 号

スポーツテスト始まる！

先週の木曜日からスポーツテスト（新体力テスト）が始まりました。この日から何日間かに分けて全校児童が、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げの計8種目に挑みます。初日は20mシャトルランとソフトボール投げ、月曜日は50m走が行われました。各



学年で成長度合いがちがってきますから当然体力もちがいます。自分の学年に応じた標準の記録を一つの目標に、自分とのたたかいです。

最初の種目20mシャトルランは、20mの区間を一定の時間間隔で何回往復して走ることができるかというものです。しかも、時間の間隔は回を増すごとに徐々に短くなっていく

という、かなりハードなものです。それでも子どもたちはがんばって自分とたたかっていました。

また、月曜日の50m走では練習の時よりタイムを縮めた子が多く、練習すれば上達するということを体で示す結果となりました。



学力と体力はどちらも大切なものです。その両方をバランスよく身につけることで心身ともに成長するものです。入鹿小学校では学力向上と同様に体力向上にも努めたいと思います。

土曜授業 よろしくお願ひします

今週の土曜日は土曜授業です。本校では土曜授業の日は学校公開日として開放しておりますので、お気軽に授業を参観していただけます。特に今回は、10時30分～11時に「フッ化物洗口の実施に向けた説明会」を開催します。これは、熊野市教育委員会が平成27年度より子どもたちの「う歯率」低下をめざし、希望者を対象としたフッ化物洗口を行っているもので、29年度は入鹿小学校を含む6校をモデル校として指定し、行います。その一環として、家庭でしていただくことの説明をさせていただくというものです。当日は入鹿小学校学校歯科医の前川俊之先生と歯科衛生士の山本奈美さんにもお越しいただきますので、多数の保護者の皆様に参加していただきますよう、お願いいたします。

入鹿小 平成29年度の学校経営方針

本年度、入鹿小学校は以下の方針のもと、教育をすすめています。

1. 学校教育目標

「ふるさとを愛し、ともにたくましく生き抜く子どもの育成」

めざす学校像 : 安心・安全で笑顔のあふれる学校

めざす子ども像 : 主体的・積極的に協働して学習活動に取り組む子ども

めざす教師像 : 継続的に自己研鑽を行い、授業力と総合的な人間力を持つ教師

2. 重点目標

(1) 学力向上の取組（生きる力の育成）

- ・ 複式授業の研究及び教師の授業力の向上「入鹿小学校複式授業スタンダードの充実」
- ・ 「めあて」と「振り返り」を位置づけたわかる授業、楽しい授業の創造
- ・ 「家庭学習の手引き」に基づく学習習慣の定着
- ・ 生活科・総合的な学習の時間等の充実
- ・ 読書活動の充実
- ・ 健康の増進と体力の向上

(2) 安心・安全な学校づくり

- ・ 学校安全体制の整備
- ・ 自分の命を自分で守るための安全教育・防災教育の徹底
- ・ 温かな人間関係づくりと人権教育、道徳教育の推進

(3) 開かれた学校づくり

- ・ 学校における教育活動や取組状況等の積極的な情報発信
- ・ 保護者、地域との交流・連携
- ・ 保育所、中学校との交流・連携
- ・ その他関係団体等との交流

(4) その他の取組

- ・ 勤務時間の縮減に向けた行事の精選、職務の効率化、簡素化、年休の積極的取得の奨励等による生き生きとした働きがいのある職場づくり
- ・ 校内研修及び日常的なO J Tによる教職員の資質の向上